

広

Public Relations

報

あきた

編集発行 秋田市広報課

(仮称)

2-3 **拠点センター着工**

4-5 **秋田市文化章受章者**

6 市長ほっとコラム「スローフードの翼め」

7 宅地開発に関する新しい条例

8-9 **市役所からのお知らせ**
スギ丸太をプレゼント!

10-11 **こども広報 みんなの市議会**

12-14 **育児コーナー**
ツ反・BCG予防接種

15 **機会を逃したら追加健康診査**

16-19 **情報チャンネル**

20 **あきたノスタルジー**

夕暮れの秋田港

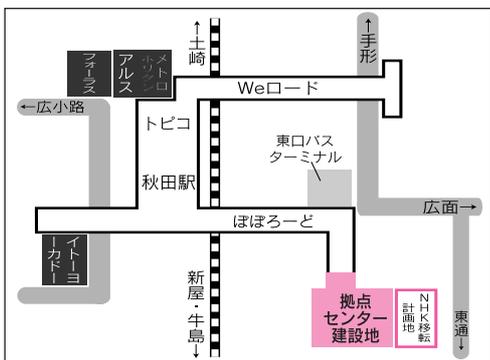
2002

10月11日号

秋田駅東口に
にぎわいの新空間



拠点センター完成予想図



秋田駅周辺のまちづくりをリードする市民の交流施設として、駅の東側に(仮称)拠点センターを建設します。

この施設は、十四階建ての民間高層棟、三階建ての民間低層棟、五階建ての公共棟、三階建ての駐車場棟からなる複合ビルです。延床面積は三万五千八百八十平方、うち約二割の七千八百八十平方が公共施設部分となります。

平成16年7月オープン！ (仮称)拠点センター―着工

たくさんの方が集う
にぎわいの「拠点」

公共施設としては、市民サービスセンター、市民活動交流室、情報おもしろ館、子育て交流室などを配置します。また、民間施設は、飲食店、複合映画館、一般オフィス、福祉施設、ビジネスホテルなどの入居が決まっています。

これらをアトリウム(広場)を中心に配置することで、公共と民間の施設が連携して、にぎわいと楽しさを演出し、幅広い世代の人々が集う秋田駅周辺の核となる場ができる計画になっています。

**民間企業の優れた力を
積極的に活用**

拠点センターの建設は、事業企画提案競技により選定された、民間企業グループが中心になって行います。

総事業費は約百億円で、そのうち関連整備を含めた公共施設分の約四十五億円が市の負担となります。

また、完成後の施設の維持・管理については、民間部分、公共部分とも一元化して民間企業で行うなど、民間のノウハウを取り入れながら、効率的に運営していきます。

今月から工事に着手し、平成十六年七月のオープンをめざします。

問い合わせ

公共施設については

拠点センター設置準備室

TEL(8666)2019

FAX(8666)2127

E-mail:ro-urky@city.akita.jp

民間施設については

秋田新都心ビル株

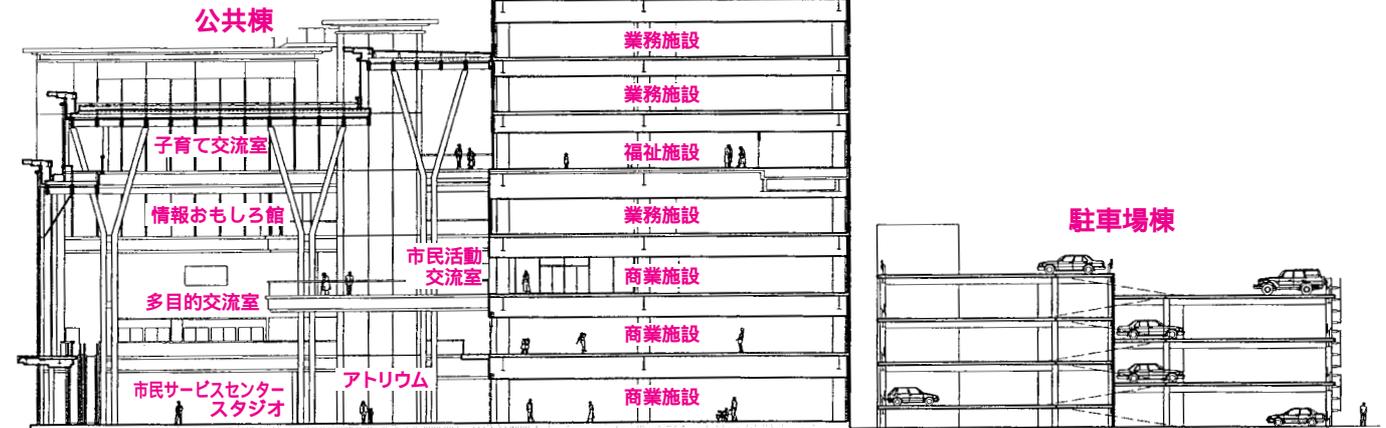
TEL(884)4833

FAX(835)1900



アトリウムは市民が集う憩いの場に

民間高層棟



気になる拠点センターの中は？

公共棟

子育て交流室(5階)

プレイルームで子どもたちを遊ばせながら、相談や親同士の情報交換ができます。

情報おもしろ館(4～5階)

自然科学や時代の要請にこたえる事柄についての情報に触れ、体験学習などができます。

市民活動交流室(3～4階)

各種サークルやNPOなどが、文化活動、生涯学習などの活動を行うスペースのほか、会議などに利用できる和洋室を設けます。

多目的交流室(2階)

展示会や催し物などに利用できます。

スタジオ(1階)

アマチュアバンドなどの音楽活動、ダンスやコーラスなど、幅広く利用できるスタジオです。

市民サービスセンター(1階)

住民票の交付などの窓口サービスに加え、相談機能、市政や暮らしに関する情報提供を行う機能が備わります。

アトリウム(多目的広場)(1～5階)

5層吹き抜けのアトリウムが公共施設と民間施設の間に配置され、大小さまざまな広場は待ち合わせや休憩の場や、イベントの会場になります。また、アトリウムの屋上も広場として開放します。



民間棟

展望レストラン(14階)

宿泊施設(8～13階)

* 宿泊特化型ホテル(約240室)

業務施設(4階、6～7階)

- * オフィス
- * 情報系専門学校
- * クリニック

福祉施設(5階)

- * 老人デイサービスセンター
- * 障害者デイサービスセンター
- * 在宅介護支援センター
- * ヘルパーステーション

商業施設(1～3階)

- * 映像情報マルチシアター(複合映画館)5スクリーン・870席
- * 一般小売店舗
- * レストラン、カフェなど

駐車場(3階4層)

* 約320台駐車可能な有料駐車場



平成14年度

秋田市文化章

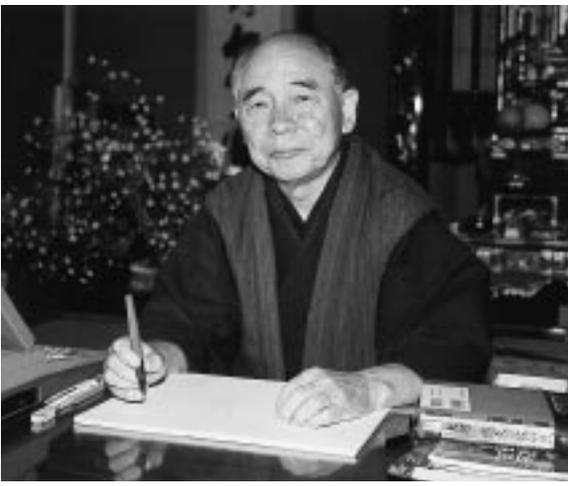
平成十四年度秋田市文化章の受賞者が決まりました。秋田市文化章は昭和二十六年に制定され、学術・芸術・産業・体育などの分野で、長年にわたり市の発展に大きく貢献したかたに贈られるものです。表彰式は、十一月一日(金)午後四時から、秋田キヤッスルホテルで行います。

問い合わせ 文化振興室 ☎(866)2246

文芸

と
い
て
る
お
土居輝雄さん

本名 長澤昭治
(広面字二ツ屋・73歳)



教職を退職後、秋田藩主佐竹氏の歴史を広く紹介するため文筆活動に入りました。佐竹氏の歴史をわかりやすく親しみやすい描写で小説化した「常羽有情」をはじめ、優れた歴史小説や史伝を多く出版しています。また、市民向け講座の講師や久保田城址歴史案内ボランティアの会の顧問として、会員の育成強化にも尽力。郷土史の研究を深め、優れた文芸作品を発表し、本市の文化振興に大きな功績をあげています。

ひまわり……………

七十路に

神の拾ひぬ

野菊かな

時は秋。人生、捨てる神あり拾う神あり。七十代になってこの榮譽にあずかった。

土居輝雄さんの講演会が10月17日(木)中央図書館明德館で開かれます。詳しくは17ページをご覧ください

産業

きし
べ
けい
いち
岸部恵一さん

(大町三丁目・66歳)



昭和四十五年(1970)年に協同組合秋田卸センターに入居以来、同組合の理事長などを歴任。組合財政の基盤強化をすすめ、新町名「卸町」の実現、団地内の共同配送業務の実施に尽力するなど、団地を一つにまとめ、その活性化と人材育成に努めました。平成九年からは秋田商工会議所の副会頭に就任。卸売・流通産業の発展に寄与しただけでなく、小規模事業者の育成など地域商工業の振興発展にも功績をあげています。

ひまわり……………

文化章をいただきびっくりしています。いままでの活動を振り返っても、私はサポーター的役割を果たしてきたつもりで、晴れがましい舞台には縁がないものと思っていました。今後、この章に恥じぬよう秋田のために尽くしたいです。

寺田美恵子さん

(山王二丁目・59歳)



幼いころから華道に親しみ、秋田を代表するいけばな作家として活躍。斬新な発想と、卓越した造形感覚で構成された作品は高く評価され、秋田華道の名を大いに高めています。

平成六年からは、竹青華道家元として後進の育成に努め、全日本いけばな代表作家展など大きな展示会を成功に導いたり、秋田城跡東門での野外いけばな展など、市民に親しみやすい文化事業を行うなど華道の普及振興に尽力しています。

ひまわり……

文化章をいただき大変光栄です。この章は、私自身への励ましという意味にとらえています。これからも華道を通して、秋田市の文化のために頑張るとともに、一人でも多くの若いかたに華道の楽しさ、素晴らしさを伝えていきたいと思えます。

故奥山良三さん

(享年69歳)



長年にわたり市民文化団体の活動を支え、斬新な発想と実行力でさまざまな企画・事業を実現しました。

昭和三十三年設立の秋田市文化団体連盟の組織強化に奔走。平成五年、同連盟事務局長就任後は、百を超す団体が加入する連盟の組織運営に手腕を發揮しました。

豊かな実務経験と芸術文化への幅広い知識を活かしたサポーターにより、市民文化活動の充実とその発展に功績を残しました。

ひまわり……

二女・阿部康さんから
昨年十二月に亡くなり、今こうして父に大きな章をいただき、驚いています。また、それ以上に父のことをたくさんのかたが覚えていてくださることをとてもうれしく思います。

文化財めぐり

旧黒澤家住宅

11月5日(火)・6日(水) 午後1時~4時30分

コース

発着は市役所分館前
旧黒澤家住宅
史跡地蔵田遺跡(御所野「弥生っこ村」)
旧国立農業倉庫(美短・新屋図書館)

定員

両日とも20人。応募多数の場合抽選

申し込み

10月22日(火)まで、往復はがきに見学希望日・住所・氏名(1枚2人まで)・年齢・電話番号を書いて、〒010-8560秋田市山王一丁目1-1市民相談室 ☎(866)2039へ送ってください。電子メールでの申し込みは、request@mail.city.akita.akita.jpへ。電話での受付はいたしません。



竪穴住居の立体構造模型



史跡「地蔵田遺跡」の木柵

国指定史跡

地蔵田遺跡

御所野の国指定史跡「地蔵田遺跡」の集落跡を、史跡公園として復元整備中です。完成は平成18年度の予定です。

復元中の竪穴住居現地見学会

10月18日(金) 午前10時~11時30分
10月31日(木)
11月16日(土)

御所野総合公園管理事務所前に集合
どの日も先着30人。申し込みは文化振興室へどうぞ。☎(866)2246
親子、団体での参加も受け付けます。

木柵跡復元に参加を

10月25日(金) 午後1時~4時
御所野総合公園管理事務所前に集合
今回は、集落を囲んでいた木柵の加工と埋め込みを行います。
定員30人。申し込みは、10月15日(火)午前8時30分から文化振興室。☎(866)2246
応募多数の場合は抽選となります。グループでの参加もどうぞ。

秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。
<http://www.city.akita.akita.jp/>



市長 佐竹敬久

市長のほっぺコラム

味覚の秋〜スローフードの奨め

秋田は、特に四季の移り変わりが鮮やかに感じられる土地柄ですが、秋の季語は「食」でもあります。

秋田米の収穫期であり、同時にマイタケなど様々なキノコや日本一の里芋、根に独特の風味のある冷涼地産のセリ、柔らかさの中にもしっかりとした食感のある地ネギなど、秋冬の料理の王様・鍋物と相性の良い作物のシーズンでもあります。

加えて、品種改良により美味しさが増した果物類や柿・栗という秋の定番まで所狭しと出そろいます。

そこで、「職人&食人」を自負している私にとつても、秋は料理の腕を存分にふるえ、大食用の腹(?)も満足する季節。わずかな時間を見つけては包丁を握り、家族や友人に「美味いだろ」、「たくさん食べて」と半ば押し売りの状態というところですよ。

さて、最近、インスタントや調理済食品などのファーストフードに対して、時間をかけながら調理した本来の食品という意味の、スローフードという言葉が広まっています。嗜好が偏りがちで、食のプロセス



今夜は、鍋物にしませんか?

を実感しにくいファーストフード中心の食事は、身体・精神両面の健康ばかりか、様々な社会生活面で問題を生み、特に成長期の子どもに与えるマイナスの影響が指摘されています。

もちろん、忙しい時代になり、また共働きや居住環境の変化などによって、現代生活ではファーストフードに頼らなければならぬ側面や、それ自体優れたファーストフードもあります。何事も偏り過ぎは問題

ということですよ。

これに対し、地域の伝統料理や、例えごく普通の料理でも、家庭などで手間と時間をかけて調理した食品、すなわちスローフードは、子どもばかりか大人にとつても多くの面で効用があるのは確かです。また様々な楽しみにもつながるようですよ。

スローフードの場合は、食材の原形からスタートすることが多いことから、農業の大切さや食の安全性への関心、さらには生ゴミなどの後始末を通じての環境への配慮など、現代社会における多くの課題を自然に学ぶ機会にもつながります。

秋田市でも、地元産食材を学校給食に多く取り入れることや、地域内流通の促進など「地産地消」を進めることにより、広く市民の間に秋田の農業や環境保全への理解を深める施策に力を入れておりますが、今年の秋をスローフードの奨めの運動のスタートにさせたいものです。

市民の皆様には、味覚の秋、大いに腕をふるっていただき、健康にお過ごしくださいと願っております。



8月に行われた除幕式

ワールドゲームズ メモリアルプレート

あの感動を 忘れない!

メモリアルプレート



フィナーレは全員で合唱。心が一つになりました

ゆめ秋田21

未来への メッセージ

十月三日、將軍野中学校で「ゆめ秋田21中学生会議」が開かれました。

今年は、秋田の良さを再発見しよう」をテーマに市内中学校が四ブロックに分かれ活動。地域の私たちと海岸のクリーンアップをしたり、千秋公園でA・L・T(英語指導助手)の人たちと交流活動などを行いました。

活動報告のあと、未来へのメッセージとして「秋田をもっと知るための活動をしよう」「市内二十三校合同での活動に踏み出そう」と二つの提言を採択。

今後の中学生会議の方向性を決めるとともに、地域のクリーンアップ、全市中学生一斉あいさつ運動などのアクションを今すぐに起こすことを約束しました。

昨年行われたワールドゲームズ秋田大会。主会場となった八橋陸上競技場の正面入口に、あきたワールドゲームズ記念会から寄附されたメモリアルプレートが、八月に設置されました。世界各地から約四千人が集まり、熱戦が繰り広げられたワールドゲームズは、私たちに元気と自信を与えてくれました。あの興奮と感動を忘れずに、次の世代へと語り継いでいきたいですね。



まちづくりの新しい制度 その4

宅地開発に関する 条例・規則ができました。

問い合わせ

都市整備課 ☎(866)2155
<http://www.city.akita.jp/city/ur/im/default.htm>

公共施設

公共施設のうち、道路の構造(舗装、縦断勾配)、公園の規模・柵などの設置、消防水利の設置場所について、基準の強化と緩和をはかりました。

一宅地の敷地面積の最低限度

開発区域内で予定される建築物の敷地面積の最低限度を定めました。
 市街化区域：一四 m²
 市街化区域以外の区域：二 m²

周知と説明会

開発事業者は、開発区域から三 m 以内の住民に対し、許可申請前までに開発行為の計画内容、予定建築物、工事の施工法などについて、文書や説明会で周知をはかり、また、その他の周辺住民へも確実に周知しなければなりません。

さらに、周辺住民から説明会の開催を求められたときは、これに応じる必要があります。また、開発区域面積が三千 m²以上の開発行為の場合、開発区域から三 m 以内にある世帯数の三分の二以上の要請があれば、開発事業者は、必ず説明会を開かなければなりません。

罰則など

市長は、開発事業者が右記説明会を開催しないときは、指導または勧告を行います。正当な理由がないときは、弁明の機会を与え、審議会の意見を聴いたうえで、その旨を公表します。

基本方針

開発事業者は、総合都市計画に合った開発を行うこととし、開発行為による問題や紛争が生じたり、生ずるおそれがあるときは、問題解決のための調整に努める必要があります。

さらに、開発行為で整備された土地や公共施設などの情報開示に努めなければなりません。

手続きの明確化

開発事業者は、公共施設などの整備、土地利用の調整などを法定手続き前に市長と協議しなければなりません。

また、工事の際は、速やかに届出書を市長に提出し、工事期間中は工事現場において、公衆の見やすい場所に開発内容を記載した標識を掲示する義務があります。

公益的施設など

居住区域に必要な公益的施設は、開発区域の規模に応じ配置する基準を定めました。

ごみ収集場：予定戸数が二戸以上
 集会所：予定戸数が五戸以上
 防犯灯など：開発区域の面積が五千 m²以上



高校ステッカーを貼った放置自転車を見かけたら...

高校生が通学に使っている自転車には、高校名の入ったステッカーが貼ってあります。近所などで、このようなステッカーを貼った放置自転車を見かけたら、各高校へご連絡ください。

秋田・河辺地域生徒指導研究推進協議会高校部会事務局



INFOR- MATION

市役所からのお知らせ

1 秋田市福祉セミナーに参加しませんか

市職員が、市の行っているさまざまな福祉サービスを紹介するほか、みなさんの福祉についての疑問にお答えし、ご意見も伺います。

時間はいずれも午前10時～正午。事前の申し込みは必要ありません。当日直接会場へおいでください。

主な内容 高齢者のための福祉サービス、介護保険サービスの利用のしかた、保育所に入るとき、障害者のための福祉サービス、生活保護のしくみ、これからの地域福祉のあり方など

とき・ところ 10月20日(日)＝中央公民館 10月27日(日)＝アトリエモモ さだ多目的ホール 11月10日(日)＝東部公民館 11月17日(日)＝南部公民館 12月1日(日)＝土崎公民館

問い合わせ 福祉総務課

☎(866)2092
ファクス(866)2417

2 ごみ減量のイメージキャラクター募集

ごみの減量や廃棄物発生抑制を推進するイメージキャラクターをイラストで募集します。最優秀作品は秋田市環境部の広報活動に活用します。作品

は1人1点まで。彩色は2色以内。

申し込み 10月18日(金)まで、はがきか封書に住所、氏名、年齢、職業または学校名、電話番号、作品名、制作意図を書いて、〒011-0904秋田市寺内蛭根三丁目24-3 秋田市環境部環境企画課☎(863)6632へ。

3 稲わら・もみ殻焼きはやめましょう

稲わら・もみ殻焼きの煙で、毎年ぜんそくの患者さんや病弱な方が大変困っています。稲わら・もみ殻の発生を防ぐため、県公害防止条例で、10月から11月10日まで、稲わらを外で焼くことが禁止されています。この期間以外でも、稲わら・もみ殻は焼却を自粛し、有効活用をしてください。

問い合わせ 環境保全課☎(866)2075、農政課☎(866)2115

4 一定面積以上の土地取引は届出を

一定面積以上の土地取引の契約をした場合、国土利用計画法により、土地の権利取得者(買主)は、契約締結日から二週間以内に、土地の所在・利用目的などを、都市整備課経由で県知事に届出をする必要があります。

届出の必要な取引 売買、交換、売

買予約、譲渡担保、代物弁済など

届出の必要な土地面積

市街化区域：2千㎡以上(＊)

市街化調整区域：5千㎡以上(＊)

都市計画区域以外の区域：1万㎡以上

＊市街化区域で5千㎡以上、市街化調整区域で1万㎡以上の場合、別途契約前に「公有地の拡大の推進に関する法律」により売主から届出が必要です。

問い合わせ

都市整備課☎(866)2155

<http://www.city.akita.akita.jp/city/ur/im/default.htm>

5 市税の納期内納付にご協力ください

10月31日(木)が納期限の市税は、市県民税第3期、国民健康保険税第4期です。納期内に納付するようご協力ください。市税の納付には口座振替が便利です。ぜひご利用ください。

問い合わせ

納税課☎(866)2059

国保年金課☎(866)2189

6 子ども情報誌に掲載する行事募集

生涯学習室が発行する、子ども情報誌「プレスタ」に掲載する、小・中学生や親子向けの行事を募集していま

11月1日 30日

散乱ごみをなくそう！ 秋の清掃運動



落ち葉などの散乱ごみをなくすため、秋の清掃運動にご協力ください。町内で力を合わせ、落ち葉などが散乱している地域の公園や道路、家の間口などをきれいにしましょう。

清掃運動のごみは家庭ごみへ

清掃で出たごみ、空きびん、空きかん、落ち葉などは、通常の「家庭ごみ」の収集日に集めます。指定ごみ袋に入れ、町内のごみ集積所に出してください。

なお、捨てられていた空きびん、空きかんは汚れていてリサイクルできません。「家庭ごみ」として処理しますので、各地域の「家庭ごみ」の収集日に出してください。

また、公共的な場所に不法投棄されている粗大ごみは、後日調査しますので、環境業務課へご連絡ください。

問い合わせ

秋の清掃運動は...環境業務課☎(863)6631

側溝のフタ上げ機、土のう袋は...

道路維持課☎(864)3643

公園の清掃は...公園課☎(866)2154

スギ丸太(間伐材)を プレゼント!



丸太の長さは3種類

農林産物販売フェア

雨天 11月2日(土)午前10時~午後3時
決行 八橋球技場(ラグビー場)駐車場

地産地消コーナー...市内産の旬の野菜、花、果物、キノコ、くり、米加工品などを格安で販売します
森林・林業コーナー...スギ丸太などの加工品、森林・林業パネルなどの展示、木工体験・実演など

事前に申し込みを受け付け、この日の会場でスギ丸太の間伐材を無料でプレゼントします。ガーデニングや日曜大工の材料としてご利用ください。

配布するサイズと本数

1世帯5本まで。直径15 前後、長さは約50 ・1m・2mの3種類。

配布条件 ~ の条件をすべて満たすかた

市内在住 有効利用していただけるかた 自己運搬ができるかた

スギ丸太の申し込み方法

10月22日(火)(必着)まで、往復はがきに住所、氏名、電話番号、必要なサイズ、本数、予定している用途を書いて、〒010-8560秋田市山王一丁目1-1 秋田市林務課スギ丸太プレゼント担当へ。後日、申込者へ返信はがきを引換券として郵送します。

なお、申込多数の場合、本数を調整させていただきます。

問い合わせ 林務課☎(866)2117

国民健康保険

自己負担限度額が 変わりました

10月から、70歳未満のかたが国民健康保険でお医者さんにかかったときの自己負担(医療費の2割または3割)の限度額が下記のとおり変わりました。

自己負担分は病院の窓口でいったん全額支払うこととなりますが、この限度額(世帯単位・月ごと)を超えた場合、領収書などを添えて申請すると超えた分が支給されます。

ただし、入院時の食事代や保険の適用とまらない差額ベッド代などは含まれません。

なお、70歳以上のかたの自己負担限度額は広報9月13日号5ページをご覧ください。

対象	自己負担限度額(世帯単位・月ごとに)
上位所得者 国民健康保険税の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が670万円を超える世帯	139,800円+医療費が月に699,000円を超えた場合は、その超えた額の1% (77,700円)
一般	72,300円+医療費が月に361,500円を超えた場合は、その超えた額の1% (40,200円)
市民税非課税	35,400円(24,600円)

* ()内の額は、過去12か月以内に、4回以上高額療養費の支給があった場合の4回目以降の限度額です

問い合わせ 国保年金課給付担当☎(866)2098

7 生涯学習ガイドを ご利用ください

公民館などで活動しているサークルや市の生涯学習の各種行事情報が載っている「生涯学習ガイド」を、各公民館で無料でさしあげます。数に限りがあります。お早めにごとぞ。

郵送希望のかたは、生涯学習室☎(866)2245に残部確認のうえ、

す。子どもたちにぜひ参加してほしいという情報をお寄せください。また、ホームページでも行事情報をお知らせしています。
問い合わせ
生涯学習室☎(866)2245
<http://www.city.akita.jp/city/ed/ks/>

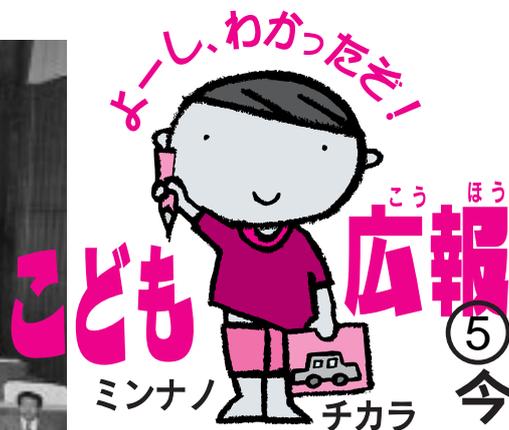
8 電話加入権の公売

公売に参加されるかたは、印鑑と買受け代金をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。最低公売価格は、3万円(消費税別)です。とき/10月28日(月)午後1時~ところ/市役所2階の正庁
問い合わせ 納税課納税担当 ☎(866)2058

封書に240円切手を同封し、〒010-0951秋田市山王一丁目1-53 生涯学習室へお送りください。なお、ホームページでもサークル、行事情報はご覧になれます。
<http://www.city.akita.jp/city/ed/it/>



かいがいちやくぜん ぎいん しんけん
開会直前の議員のみなさん。真剣です！



ミンナノ チカラ

⑤ 今回は市議会をのぞいてみよう！

議員さんが目をつくるため 住みよいまちをつくるため 議員さんが目を光らせます

みんなの意見が
秋田市をつくる

市議会は、みんなの生活をよ
りよいものにするため、市民か
ら選挙で選ばれた市議会議員の
みなさんと市長が、いろいろな
ことを話し合う場です。

市議会はだいたい三月、六月、
九月、十二月の年四回開かれ、
市の決まり(条例)を定めたり、
市のお金の使い方(予算)を決め
たりするほか、市の仕事が正し
く行われているかをチェックす
る役割をはたしています。

毎回何人かの議員が順番に
市長に質問し、市長がその質問
に答えています。

みんなが通う学校や近所の公
園、道路などをつくるときも、
きちんと市議会で話し合っ
て決められたんだよ。



せつめい したり、しつもん したり、こたえ たり。
あきたのいろいろなことがこ
で決められていきます。



しちやう ぎいん しつもん こたえ
市長が議員の質問に答えます。
ひだりおくひと しぎ かい ぎちやう
左奥の人が市議会議員。



せんきよ えらばれた しぎ かい ぎいん
選挙で選ばれた市議会議員
が、市民みんなを代表して
はなし 合います。



しぎ かい ちゅうがくせいじょう
市議会は、中学生以上であれば、だ
れでも自由に見ることができます。
ぎちやう きよか しやうがくせい
議長が許可すれば小学生もOK！

このコーナーは小学生のためのページ。みんなのた
めに市役所の仕事をわかりやすくお知らせします。
あした学校でちよっぴり自慢できるかも…。

議会はどんな雰囲気？

ちか かんが なかま しゅうごう
近い考えの仲間が集合

ザ・会派!

市議会議員は、自分たちの考えをより効果的に市政に反映させるため、近い考えの仲間同士で「会派」と呼ばれるグループをつくっています。秋田市議会の会派はいま9つあります。

会派名	人数
政秋会	14人
市民クラブ	10人
社会・市民連合	5人
フォーラム21	5人
日本共産党秋田市議会議員団	4人
公明党秋田市議会	3人
新社会党・護憲連合	1人
ウインド21	1人
ザ・リベラル	1人



市長はじめ市役所の人たち。こちらも真剣です!



もっと知りたい!

議会あれこれ

議員の任期は4年

市議会議員は4年ごとに市民の選挙で選ばれます。秋田市の場合、この次の選挙は来年4月の予定です。

市議会議員は44人

現在、議員の数は44人ですが、平成15年度からは条例(市の決まり)で2人減って42人になります。

市議会議員になれるのは25歳から

市議会議員になれるのは25歳になった市民と法律で決まっています。まだ先だけど、みんなにもチャンスがあるよ。

市議会の始まりは明治22年

明治22年、秋田市が誕生したその年に市議会も始まりました。初めての選挙では、30人の議員が選ばれました。



議会のながれ

市議会は年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。

ここでは、約20日間にわたって行われる定例会のながれを見てみましょう。



議会運営委員会

市議会が始まる約2週間前に、その議会の進め方などについて話し合います。議会運営委員会は開会中も随時開かれます。

開会

・議長が開会宣言!

市長説明

市長がその議会で話し合いたい内容(議案)や最近の市政の状況などを説明します。

質問

市議会議員が、市民生活、福祉、教育、まちづくりなどについて考えていることを市長に質問します。議員が質問できる時間は全部で1人50分。1回の議会で10人程度の議員が幅広い分野の質問をします。

本会議

答弁

質問に対し、市長が答えます。もっとくわしい説明が必要だったりしたときは、議員は再質問できるんだよ。

常任委員会



本会議で出された議案について、より専門的に話し合うため委員会が置かれています。総務、厚生、教育産業、建設の4つの委員会があり、議員がそれぞれ11人ずつに分かれ、各分野の議案などを細かく審査します。

本会議

議決

閉会

議会の最終日に、委員会で話し合った結果を報告し、それぞれの議案を認めるかどうかを多数決で決めます。ちなみにこの9月に開かれた議会では、条例や予算についての議案が19件出され、すべて認められました。

市議会だよりや テレビ中継も見てね!

議会事務局☎(866)2233では年4回、市議会が終わるたびに「市議会だより」を発行し、みなさんのお家に届けています!

また、市議会の様子はケーブルテレビで生中継で見られるよ。

秋田市議会のホームページも!
<http://www.city.akita.akita.jp/council/default.htm>



主任児童委員とサークル代表者の交流会



各地域の代表者が 集まって意見交換！

9月30日、文化会館に各地域の主任児童委員と育児サークルの代表者64人が集まって交流会を開催。地域ぐるみの子育てをがんばっているみなさんが、育児サークルの上手な運営方法などを熱心に意見交換しました。

主催した子育てネットパズリングの武曾たき子さんは、「保育を行うみなさんの連携をはかるため初めて開催しました。今後も広く交流の輪が広がるよう定期的に開催する予定です。」

移動おもちゃライブラリー

0歳から6歳までのお子さんが楽しく遊ぶおもちゃがたくさんあります。育児相談、子育て相談もあります。無料です。

とき / 10月31日(木)午前10時～11時30分

ところ / 飯島児童センター

問い合わせ グリーンローズ・オリブ園 ☎(828)7750

子育てママの 農と食の体験ツアー

小学校入学前のお子さんを育児中の女性が対象です。親子でも参加できます。りんご園、ほうれんそうハウスの見学、豆乳・巻きずしの手作り体験などを行います。

とき / 10月27日(日)午前9時(市役所前からバスで出発)～午後3時
参加費 / 1,000円(バス・昼食代)、子どもは無料 定員 / 80人

申し込み 往復はがきに、住所、氏名(お子さんは年齢も)、電話番号を書いて、10月18日(金)(消印有効)まで、〒010-8560秋田市役所農政課「農と食の体験ツアー担当」☎(866)2115



みんなでおしゃべり！悩みも解消、楽しい子育て 子育て井戸端会議 女が語る『男の子育て』

夫婦だったらやっぱり一緒に気持ちで子育てしたい。よその家庭ではどうなのかしら。子育てにおける父親の役割ってなんだろう…。みんなでとことん話し合ってみませんか。お父さんも大歓迎。「子どもの健康週間」行事の一環として、アドバイザーに小児科医の先生も参加します。

とき 11月2日(土)午前10時～11時45分

ところ 文化会館和室

対象 0歳～就学前のお子さんの保護者40組(お父さん大歓迎)
赤ちゃん以外のお子さんは託児します

アドバイザー：小児科医の木村滋先生(日赤)、小泉ひろみ先生(市立病院)

申し込み・問い合わせ

10月16日(水)から子育て総合センター ☎(863)9555

2人でTry! パパ・ママれっすん

対象: 妊娠5～9か月の妊婦さんとご主

先輩パパの育児体験談、助産師のお話、保健福祉サービスの紹介、お風呂の入れ方などの体験学習があります。定員30組(多数の場合抽選)。参加無料。

とき / 11月16日(土)午後1時～4時

ところ / 秋田市保健センター(八橋南一丁目)

申し込み 往復はがきで、10月22日(火)まで、〒010-0975秋田市八橋南一丁目8-3 秋田市保健所保健予防課母子保健担当へ。往信用にはご夫婦それぞれの氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号、現在の妊娠週数と出産予定日を、返信用には住所、氏名を書いてください。お問い合わせは保健予防課 ☎(883)1174

プレママ・パパの子育てフォーラム

対象: 妊婦さんとご主人(お一人でもお気軽に!)

(財)母子衛生研究会主催の両親学級です。映画「母と子のふれあい」、講演「お父さん出番ですよ!」、クイズ、おたのしみ抽選会など。定員480人(先着)。参加無料。

とき / 11月9日(土)午後1時～3時30分

ところ / 秋田テルサ(御所野)

申し込み 専用申し込みはがきで申し込みを。申し込みはがきは、市内の産婦人科、または市保健所保健予防課に置いてあります。お問い合わせは母子衛生研究会 ☎03(3499)3123、または保健予防課 ☎(883)1174

いまから
子育て始めましょう!



育児



乳幼児健康診査

個人通知はしませんので、母子健康手帳別冊をよく読んで受診しましょう。問い合わせは保健予防課☎(883)1172、(883)1174

4・7・10か月児健康診査

4か月、7か月、10か月になった日から1か月以内のお子さんを対象に、母子健康手帳別冊に記載されている市内の委託医療機関(太田小児科医院は除く)で行っています。

まだ母子健康手帳別冊をお持ちでないかたは、市民課または土崎支所、新屋支所へどうぞ。

1歳6か月児健康診査

平成13年4月生まれのお子さんが対象です。直接会場へどうぞ。都合が悪く、該当する会場で受診できないかたはご連絡ください。また、2歳未満のお子さんは受診できますので、まだ受けていないかたもご連絡ください。当日は、母子健康手帳と別冊、バスタオルをお持ちください。受付時間は午後零時45分～1時30分です。

自分がどの地区に該当するかは、母子健康手帳別冊の健康診査会場を参考にしてください

中央地区 = 11月19日(火)、市保健センター **南部・西部(茨島・下浜・豊岩・浜田)地区** = 11月20日(水)、市保健センター **北部地区** = 11月21日(木)、土崎支所 **東部・西部(新屋・勝平)地区** = 11月22日(金)、市保健センター

3歳児健康診査

平成11年5月生まれのお子さんが対象です。直接会場へどうぞ。都合が悪く、該当する会場で受診できないかたはご連絡ください。また、4歳未満のお子さんは受診できますので、まだ受けていないかたもご連絡ください。当日は、母子健康手帳別冊にある3歳児健康診査用アンケートと尿検査セッ

ト(尿を容器に採って)を、母子健康手帳とあわせてお持ちください。受付時間は午後零時45分～1時30分です。

中央地区 = 11月26日(火)、市保健センター **南部・西部(茨島・下浜・豊岩・浜田)地区** = 11月27日(水)、市保健センター **北部地区** = 11月28日(木)、土崎公民館 **東部・西部(新屋・勝平)地区** = 11月29日(金)、市保健センター

2歳児歯科健康診査

2歳になった日から、2歳2か月になる前日までのお子さんを対象に、市内の委託医療機関で行っています。母子健康手帳別冊をよく読んで受診してください。

問い合わせ 保健予防課 ☎(883)1172

お母さんの育児教室

生後6か月までの赤ちゃんのいるお母さんや保護者が対象です。子育てについて、小児科医の講話と公開相談。終了後、参加者同士の情報交換など。先着30人。無料。**とき** / 10月25日(金)午後1時20分～3時 **ところ** / 市保健センター

申し込み 10月15日(火)から保健予防課☎(883)1174

後期離乳食教室

生後8～9か月の赤ちゃんのいるかたが対象です。お子さんの月齢にあった離乳食の進め方を具体的に指導します。食品の調理法、試食、歯みがき指導、栄養士や保健師による個別指導など。受講無料。母子健康手帳、筆記用具、おしぼりを持って、お子さんと一緒に直接会場へどうぞ。**とき** / 10月21日(月)、午前10時～正午(9時50分までおいでください) **ところ** / 市保健センター

問い合わせ 保健予防課 ☎(883)1175

ママたちの！ イキイキアクアピクス

クアドーム ザ・ブーンでは、ふだん育児に追われているママさんたちのために、託児付き、昼食付きのアクアピクスレッスンを開催します。プールの中で音楽に合わせて楽しく体を動かして、思いっきりリフレッシュしましょう。

秋田駅東口からバス送迎もしますが、自家用車でも参加できます。**とき** / 10月29日(火)午前11時～11時45分(レッスン)、午後零時30分～(昼食)、午後2時(終了)

ところ / ザ・ブーン室内プール **定員** / 先着20人 **参加料** / 2,600円(昼食・託児・送迎・入場料込み)お子さんが3人以上の場合1人につき追加で500円いただきます

申し込み 10月25日(金)までザ・ブーン☎(827)2301

しゃぼんだま広場

御野場、四ツ小屋、御所野地区にお住まいの就園前のお子さんご家族が対象です。簡単なおやつづくりをします。直接会場へ。**とき** / 10月25日(金)午前10時～11時30分

ところ / 四ツ小屋児童センター **問い合わせ** 四ツ小屋地区主任児童委員の伊藤さん☎(839)3891 または四ツ小屋児童センター ☎(839)8488

旭南・茨島のびのびルーム

旭南・茨島地区にお住まいの就園前のお子さんご家族が対象です。みんなで体を動かして遊びましょう。直接会場へどうぞ。**とき** / 10月16日(水)午前10時～11時30分 **ところ** / 茨島地区コミュニティセンター

問い合わせ 旭南・茨島地区民生児童委員の石岡さん☎(865)3339 または安宅さん☎(866)5017



乳幼児の ツベルクリン反応検査 BCG接種

結核予防のために受けましょう。はじめにツベルクリン反応検査の注射をし、2日後に判定して、陰性の場合にはBCGを1回接種します。

お子さんは保護者かお子さんの健康状態を知っているかたがお連れください。接種は6会場で地区ごとに行います。

対象者 48か月までのお子さん
できるだけ生後3か月から12か月までに受けましょう。

受付時間 午後1時30分～2時15分

用意する物

- * 母子健康手帳と母子健康手帳別冊に折り込みの予診票(白色 ツベルクリン、青色 BCG)は、記入して、別冊から切り離してお持ちください。予診票は会場にもあります
- * 「予防接種と子どもの健康」の冊子をお持ちのかたは読んでからおいでください
- * 接種当日は、接種部位が直接日光に当たらないような衣服にしてください

問い合わせ 健康管理課予防接種担当 ☎(883)1179

ツベルクリンを受けられないお子さん

熱がある 重い急性疾患にかかっている
まん延性の皮膚病にかかっている 麻しんり患後4週間を経過していない ツベルクリン反応検査において水ぼうなどの強い反応を示したことがある
副じん皮質ホルモン剤を使用している

BCG接種を受けられないお子さん

熱がある 重い急性疾患にかかっている
他の予防接種や外傷によるケロイドができやすい
その他、医師が不適当な状態と判断した場合



就学時健康診断

来年小学校に入学するお子さんを対象に、就学時健康診断を右表の日程で行います。対象になるお子さんには通知しますので、住んでいる学区の小学校で受けてください。ただし、山谷小学校区、木曽石分校区のお子さんは太平小学校で、八田小学校区のお子さんは豊岩小学校で、金足東小学校区のお子さんは下新城小学校で受けてください。

入学期日および学校指定書などは、就学時健康診断終

対象 平成8年4月2日から平成9年4月1日まで
に生まれたお子さん

受付時間 午後1時20分～2時

用意する物 10月中旬に郵送する就学時健康診断票
母子健康手帳

* 何らかの理由により学区以外の小学校で受診希望のかたは、就学時健康診断票送付後にご連絡ください。

問い合わせ 学事課 ☎(866)2243

実施会場	実施月日		対象地区
	ツ反	BCG	
市保健センター	10月29日(火)	10月31日(木)	山王、千秋、高陽、東通、泉、旭南、大町、茨島
	10月30日(水)	11月1日(金)	新屋、保戸野、中通、南通
	11月12日(火)	11月14日(木)	寺内、旭北、川元、川尻、旭川、外旭川
土崎支所	11月13日(水)	11月15日(金)	八橋、手形、手形山、新藤田、濁川、添川
	10月29日(火)	10月31日(木)	飯島、將軍野、港北、下新城、上新城、金足
新屋支所	11月6日(水)	11月8日(金)	土崎港、外旭川
	11月12日(火)	11月14日(木)	浜田、下浜、豊岩
東部公民館	11月6日(水)	11月8日(金)	広面、柳田、下北手、桜、桜ガ丘、桜台、山手台、大平台、太平、仁別、山内
南部公民館	10月30日(水)	11月1日(金)	檜山、牛島、横森、大住、卸町、上北手
御野場地域センター	11月13日(水)	11月15日(金)	大住、御所野、仁井田、御野場、四ツ小屋、

混雑防止のため、できるだけ各地区の指定日に受けるよう、ご協力をお願いします

接種の際に医師と相談が必要なお子さん

次に該当するお子さんは、予診する医師の参考として診断書が必要な場合もありますので、あらかじめ主治医とご相談ください。

心臓疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、発育障害などで治療や指導を受けている

前回の予防接種で2日以内に発熱、全身に発疹などのアレルギー - とみられる症状があった

今までにけいれんを起こしたことがある

今までに免疫状態を検査して異常を指摘されたことがある

他の予防接種との間隔

前に三種混合、二種混合、日本脳炎、インフルエンザ、B型肝炎(HBワクチン)を受けたお子さんは1週間以上あけてください

前にポリオ、麻しん、風しん、おたふくかぜ、水痘を受けたお子さんは4週間以上あけてください

BCG接種後、4週間は他の予防接種は受けられません

月日	会場となる小学校
11月1日(金)	明德、旭北、中通、旭南、飯島
5日(火)	築山、上北手、川尻、旭川
7日(木)	港北、土崎南、下北手、保戸野
8日(金)	広面、日新、勝平、太平、下浜
11日(月)	泉、寺内、下新城
12日(火)	上新城、浜田、豊岩、仁井田、牛島
13日(水)	四ツ小屋、高清水、土崎、外旭川
14日(木)	御所野、東、桜
15日(金)	金足西、八橋、大住、飯島南

まだのかたはこの機会に 追加健康診査 を受けましょう

問い合わせ 保健予防課 ☎(883)1172

実施日 11月5日(火)～8日(金)

会場 市保健センター(八橋南一丁目)

今年の健診をまだ受けていないかたは、ぜひこの機会に受診してください。市内に住民票があり、学校や勤務先で健診を受ける機会のないかたが対象です。健康保険証を持っておいでください。なお、乳がん検診のみ1日先着100人です。事前の申し込みは必要ありませんので、直接会場へどうぞ。

実施する検診	対象者	受付時間	料金
基本健康診査	40歳以上のかた 昭和38年3月31日以前に 生まれたかた	7:30～10:00	1,600円
胃がん検診		7:30～10:00	900円
肝炎ウイルス 検診	節目検診 基本健康診査対象者のうち、 平成14年4月1日から平成 15年3月31日までに40歳・45 歳・50歳・55歳・60歳・65歳・ 70歳になるかた 節目検診以外のかた 過去に肝機能異常を指摘さ れたことのあるかた 広範な外科的手術を受けた かた、または妊娠・分娩時に 多量に出血したことのあるか たで、定期的に肝機能検査を 受けていないかた 基本健康診査でALT(GPT) 値により要指導とされたかた	7:30～10:00	1,200円
胸部総合検診 (肺がんと結核)	来年3月31日までに、16 歳になるかたと19歳以上 のかた	7:30～10:00	胸部X線は無 料、喀痰細胞診 検査は500円
乳がん検診	30歳以上の女性 昭和48年3月31日以前に生 まれたかた	7:30～8:30	600円
子宮がん検診		7:30～8:30	1,000円

胸部総合検診の^{かくたん}喀痰細胞診検査は、次の ^か のいずれかに該当し、希望するかたに行います。

50歳以上で、喫煙指数(1日平均の喫煙本数×喫煙年数)が600以上のかた 最近6か月以内に血の混じった痰がでたかた
子宮がん検診は、^{けいがん}頸がん検診になります。



10月中は医療機関で受けられます

基本健康診査、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診は、10月31日(木)まで、市内の受託医療機関で受けられます。各医療機関に電話などで確かめてから受診してください。詳しくは、広報あきた 8月9日号をご覧ください。

受診の際の注意点

胃がん検診を受けるかたは、前日の夜8時から検診終了まで、飲食・喫煙を避けてください。
健康手帳、健康カードをお持ちのかたは、ご持参ください。
市が行う健康診査は、いずれも年1回のみ受診となります。同じ健康診査を重複して受診しないでください。

無料になるかた

70歳以上のかた
(昭和8年3月31日以前に生まれたかた)
「健康手帳」と「老人医療受給者証」、
「健康保険証」など、年齢を証明できる
ものをお持ちください
生活保護世帯のかた
「医療のしおり」をお持ちください
市民税が非課税の世帯のかた
平成14年度の「市民税・県民税課税(非
課税)証明書」をお持ちください
秋田市の国民健康保険に加入している
かた
基本健康診査・胃がん検診が無料にな
りますので、「秋田市国民健康保険被
保険者証」をお持ちください



40歳、50歳のかた、受診券を持って10月31日(木)まで 歯周疾患健診はお早めに！！

成人の歯を失う最大の原因といわれる歯周疾患を早期に発見し、治療していただくため、40歳と50歳のかたを対象とした歯周疾患検診を10月31日(木)まで受託医療機関で行っています。対象者にはすでに受診券をお送りしています。歯周疾患のチェックで健康を心がけましょう。

問い合わせ 保健予防課 ☎(883)1172

対象

秋田市に住民票があるかたで、今年度40歳、50歳になるかた(昭和37年4月1日～38年3月31日、昭和27年4月1日～28年3月31日に生まれたかた)

検診料 500円

リサイクル体験のつどい

10月20日(日) 午前9時30分～正午
秋田市リサイクルプラザ

リサイクルプラザの施設内見学、リサイクル自転車の展示即売会など。

事前にお申し込みください

- 裂き織り体験** | いらなくなった布を使い、コースターなどの織物をつくります
- 自転車修理体験** | 簡単な自転車修理を体験します
- 目で見るリサイクル体験** | リサイクルプラザとなりの、ゴミ溶融施設の見学です

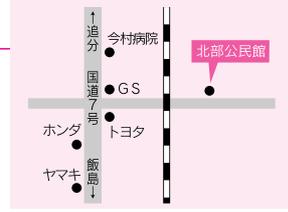
申し込み 秋田市リサイクルプラザ ☎(829)1188

元気な秋田市は北部から 北部公民館まつり

10月25日(金)・26日(土)・27日(日)

北部公民館 ☎(873)4839

下新城野字前谷地263



- 25日** 前夜祭・チャリティダンスパーティー(18:30～、500円)
- 26日と27日** 作品展示、山野草・盆栽コーナー、野菜直売、花・鉢物などの販売(9:00～) お茶会、パソコンでお遊び、喫茶コーナー、生涯学習アドバイザー(10:00～) 軽食コーナー(11:00～)
- 26日** 秋田北中学校吹奏楽部の演奏(10:30～) ほほえみコーラス(11:30～) オープニングセレモニー(13:00～) 金足西・東、上新城幼稚園のうた・おゆうぎ(13:10～) 歌謡オンステージ&新舞踊(13:30～)
- 27日** チャリティーバザー、フリーマーケット、ちびっこ縁日、盆栽展示即売会、健康相談(10:00～) カラオケ芸能発表(10:30～)、終了後お楽しみ抽選会 中野民謡同好会・利部梅謡 御一行(12:20～)

テルサ10周年 記念イベント

第一弾



10月26日(土)・27日(日) 秋田テルサ

両日とも体育施設無料開放! 9:00～21:00

- 26日(土)** 秋の味覚 うまいもの特産品市(9:00～) ウォーキング DE パル(10:00～12:00) 先着70人。10キロのウォーキングです 申し込みは10月16日(水)午前10時～
- 27日(日)** 体育施設利用回数券割引販売(10:00～) 通常6,300円を4,800円に割引き、他

問い合わせ 秋田テルサ ☎(826)1800

映画 ホーム・スイートホーム

11月14日(木) 昼の部:午後2時～
文化会館 夜の部:午後5時30分～

秋田市出身の経済ジャーナリスト・田村紀男氏の講演後、映画を上演します。

あらすじ ー 痴呆症の老人を抱え、家庭崩壊の危機をむかえながら再生していくまでを笑いと涙・感動のなかに明るく描いています。

出演は神山繁、小林稔侍、酒井美紀 ほか。

入場券 大人1,000円、高校生以下700円
市内プレイガイドでお求めください

問い合わせ ホーム・スイートホーム上映実行委員会の熊谷さん ☎(845)1556

IT講習 受講者募集 受講無料!

申込番号	開催コース	開催日	時間
中公12	初級表計算(エクセル)	11月11日(月)・18日(月)・25日(月)	18:00～21:00
中公13	基礎技能・文書作成	11月19日(火)・22日(金)	9:30～16:30
土公12	基礎技能+年賀状作成	11月18日(月)・19日(火)	9:00～16:00
土公13	初級表計算(エクセル)	11月25日(月)・26日(火)・27日(水)	13:00～17:00
将軍5	基礎技能+年賀状作成	11月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金)	9:00～12:00
西公16	初級表計算(エクセル)	11月18日(月)・19日(火)・20日(水)・21日(木)	18:00～21:00
南公15	基礎技能	11月17日(日)・24日(日)	9:30～16:30
北公16	基礎技能	11月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金)	13:00～16:00
北公17	基礎+年賀状作成	11月25日(月)・26日(火)	9:00～16:00
明德23	メール・情報検索入門(2日間コース)	11月13日(水)・14日(木)	13:00～16:00
明德24	メール・情報検索入門(1日間コース)	11月17日(日)	10:00～17:00
土図14	年賀状作成	11月13日(水)	10:00～17:00
新図14	基礎技能	11月13日(水)・14日(木)・15日(金)	13:00～17:00

赤字のコースは、パソコン初心者

黒字のコースは、文字入力・マウス操作ができるかたが対象

往復はがきに申し込み番号(1つのみ)、住所、氏名、年齢、電話番号、今年度受講済みの施設・コース名を書いて、10月19日(土)(当日消印有効)まで、受講希望施設あてにお申し込みください。将軍5(将軍野高齢者学習センター)をご希望のかたは、土崎公民館にお申し込みください。定員各10人(明德23・24のみ15人)。応募者多数の場合は抽選(新規受講者を優先)となります。

- 中公 = 中央公民館 ☎(824)5377 〒010-0974八橋運動公園1-2
- 土公 = 土崎公民館 ☎(846)1133 〒011-0945土崎港西四丁目2-10
- 西公 = 西部公民館 ☎(828)4217 〒010-1631新屋元町15-14
- 南公 = 南部公民館 ☎(832)2457 〒010-0062牛島東六丁目4-5
- 北公 = 北部公民館 ☎(873)4839 〒010-0146下新城野字前谷地263
- 明德 = 中央図書館明德館 ☎(832)9220 〒010-0875千秋明德町4-4
- 土図 = 土崎図書館 ☎(845)0572 〒011-0946土崎港中央六丁目16-30
- 新図 = 新屋図書館 ☎(828)4215 〒010-1632新屋大川町12-26



放送番組の詳しい日程は、
広報課へどうぞ ☎(866)2034

- 5分間番組**
- ABS 秋田市だより
月～金 午前10時25分～
土 午後3時55分～
- AKT 花時計からのたより
月～金 午前11時25分～
日 午前8時55分～
- AAB ハローナウあきた
月～金 午前10時55分～

15分間 10/27(日) 7:30～ ABS けやきの街から「教育の向上をめざして～教員研修から」

10/11(金) 10/15(火)
読書の秋 図書館めぐり
秋のリサイクルふれあいデー
秋田市の文化財めぐり

10/16(水) 10/22(火)
高清水小学校の農業体験
きのこの見分け方教室
勤労青少年ホームの
講座紹介



催し物

みなと粋・活フェスティバル

金魚すくいや輪投げ、ヨーヨーつり、サケ・ヒラメのつかみ取りなど。フリーマーケット出店希望のかたは10月15日(火)・16日(水)の午前11時～午後3時にお申し込みください。先着40ブース。出店料500円。

とき / 11月3日(日)午前10時～午後3時30分
ところ / セリオン
問い合わせ 港商友会事務局
☎(847)0085

中学校文化フェスティバル

市内8中学校の文化活動発表会。合唱、郷土芸能など。入場無料。

とき / 10月23日(水)午後1時45分～4時
ところ / 文化会館
問い合わせ 学校教育課
☎(866)2244

障害者支援コンサート

あんべ光俊音楽旅団のコンサートです。収益金の一部は障害者支援に充てられます。入場料は前売り大人3,000円、中高生1,500円、小学生800円、全席自由。

とき / 11月2日(土)午後4時30分開演
ところ / 県児童会館
問い合わせ 知的障害者通所更施設 杉の木園☎(827)2310

秋田市社会福祉大会

「みんなの福祉を みんなの手で」「お互いが楽しく幸せに過ごせる地域作りを」がテーマの体験発表など。参加無料。直接会場へどうぞ。

とき / 10月24日(木)午後1時30分～4時
ところ / 県児童会館
問い合わせ 市社会福祉協議会
☎(862)7445

土崎図書館100周年記念版画展

版画絵本作家・手島圭三郎さんの作品15点を展示します。入場無料。
とき / 10月13日(日)～27日(日)、午前10時～午後5時、15日(火)と21日(月)は休館です。

ところ / 土崎図書館2階ギャラリー
問い合わせ 土崎図書館
☎(845)0572

港北コミセンまつり

趣味の作品展示や、鮮魚、野菜、せとものの激安セールなど。
とき / 10月27日(日)午前10時～午後3時
ところ / 港北コミセン
問い合わせ 運営委員会事務局
☎(845)0691

榎山コミセンまつり

野菜直売やバザー、芸能発表、榎山文庫の開放など。
とき / 10月19日(土)午前9時～
ところ / 榎山コミセン
問い合わせ 榎山コミセンの大坂さん☎(834)9844

美短の市民講演会

講師は写真家の市原基氏。「私はどのように写真を撮ってきたか」をテーマに講演します。入場無料。
とき / 10月16日(水)午後6時30分～8時
ところ / 美術工芸短大
定員 / 150人(多数の場合抽選)

申し込み 10月15日(火)まで美短事務局総務課☎(888)8100

明德館文化講演会

「黎明の群像—種時く人の周辺—」をテーマにした対談。定員80人。
とき / 10月26日(土)午後2時～4時
ところ / 明德館2階研修室
申し込み 10月12日(土)午前8時30分から明德館☎(832)9220

土居輝雄さんの講演会

佐竹氏入部400年を記念して、歴史作家・土居輝雄さんのお話。無料。
とき / 10月17日(木)午後1時～3時
ところ / 明德館研修室
定員 / 先着30人

申し込み 明德館ボランティアの会☎(823)8059

美短附属高等学院展覧会

美短附属高等学院の創立50周年を記念した、在校生と卒業生の作品展覧会です。入場無料。
とき / 10月19日(土)～22日(火)、午前

10時～午後5時(最終日は午後2時まで)
ところ / アトリオン2階
問い合わせ 美術工芸短大附属高等学院☎(828)4127

市民スポーツ祭

なぎなた = 11月3日(日)午前9時30分～、県立スポーツ会館。申し込みは10月25日(金)まで木曾春美さん☎(863)3053
体操 = 11月10日(日)午前10時～、市立体育館。申し込みは10月30日(水)まで嵯峨隆さん☎(864)0381
ウエイトリフティング = 11月16日(土)午前10時20分～、県立スポーツ会館。申し込みは11月9日(土)まで吉川勇さん☎(839)4816
武術太極拳 = 11月17日(日)午前10時～、市立体育館。申し込みは10月20日(日)まで国枝あつ子さん☎(868)6128

グラウンドゴルフ = 11月3日(日)午前8時50分～、大森山グリーン広場。申し込みは10月24日と25日に直接中央公民館横のクラブハウス。問い合わせは青山さん☎(846)2266

レディース卓球交流会

学生は除きます。ダブルス戦です。
とき / 10月22日(火)午前9時30分～
ところ / 茨島体育館
参加料 / 600円
申し込み 10月15日(火)まで市卓球連盟の高田さん☎(835)7602

地元大手企業説明懇談会

地元企業についてより良く知ってもらい、地域の活性化を図るのが目的です。参加企業は、J R秋田支社土崎工場など。
とき / 10月22日(火)午後6時30分～
ところ / 土崎のホテル大和
問い合わせ 各種団体事務局
☎(845)2264

在宅介護者の集い

寝たきりや痴呆のかたなどを現在家庭で介護しているかたが対象です。参加無料、直接会場へどうぞ。
とき / 10月28日(月)午後1時30分～3時
ところ / 市保健センター
問い合わせ 在宅介護者の集い代表の廣田伴三郎さん☎(863)0935

しあわせ実感男女フォーラム



あなたの ぬくもりが 私の元気

10月28日(月)
昼の部 午後1時～4時30分
夜の部 午後6時30分～9時
秋田市文化会館
大ホール

問い合わせ

男女共生政策室 ☎(866)2141
E-mail: ro-plmw@city.akita.akita.jp

松本侑王子さん(大学教授・映画評論家)の講演(昼の部のみ)と映画「アイ・アム・サム」の上映。参加無料。昼のみ託児があります(10人まで)。あいさつ、講演は手話通訳あり。

申し込み

10月15日(火)まで、往復はがきに郵便番号・住所・氏名(1枚につき2人まで)・電話番号・昼の部か夜の部の希望・託児希望の有無・男女共生についての一言を書いて、〒010-8560秋田市役所男女共生政策室。10人以上の団体申込はご連絡を。

1・第3水曜日に6回、午後1時30分～3時30分。抽選30人

初めての絵手紙教室 = 11月11日(月)・18日(月)・25日(月)の3回、午後1時30分～3時30分。抽選20人。

申し込み 10月25日(金)まで(土・日除く)、午前10時～午後3時に市社会福祉協議会 ☎(862)7445

いきいきサロン

おおむね60歳以上のかたが対象。冬対策の園芸教室です。無料。直接会場へ。持ち物はお問い合わせを。

とき / 10月22日(火)午前10時～正午
ところ / 飯島老人いこいの家

問い合わせ 飯島老人いこいの家 ☎(845)3692

男性料理教室

外旭川地区にお住まいの男性が対象です。テーマは「家族に食べさせたいヘルシー料理」。

とき / 10月23日(水)と11月26日(火)の2回、午前10時～午後1時

ところ / 外旭川地区コミュニティセンター
材料費 / 500円

申し込み 10月18日(金)まで外旭川コミセン ☎(868)5075

心ってフシギ

市内在住、通勤・通学の40歳代までのかたが対象。心の病気、ストレスがもたらす身体の変化などについて考えます。定員20人。無料。

とき / 11月1日(金)・15日(金)・29日(金)、12月13日(金)の4回、午後6時30分～8時

ところ / 勤労青少年ホーム
申し込み 勤労青少年ホーム ☎(824)5378

骨粗鬆症予防教室

20～69歳の女性が対象。医師の講話や骨密度測定、運動指導などを行います。先着90人。受講無料。

とき / 11月7日(木)午前10時～正午、

14日(木)午前9時～午後2時(時間指定で測定)、29日(金)午前9時30分～正午

ところ / 市保健所
申し込み 10月15日(火)から保健予防課 ☎(883)1175

おくすり市民公開講座

くすりの正しい使い方や薬剤師の仕事についての講演、くすりの相談会など。受講無料。直接会場へ。

とき / 10月26日(土)午後1時～
ところ / 東部公民館

問い合わせ 市立病院薬剤部の南雲徳昭さん ☎(823)4171内2840

危険物取扱者試験

甲種、乙種、丙種の試験を行います。願書受付は10月22日(火)まで。

受験日 / 12月1日(日)午前10時～
ところ / 秋田経法大または秋田工業高校
受験料 / 甲種5,000円、乙種3,400円、丙種2,700円

問い合わせ (財)消防試験研究センター秋田県支部 ☎(836)5673

南消防署の救命講習会

新しい心肺蘇生法を学びます。受講無料。

とき / 10月27日(日)午前9時～正午
ところ / 秋田南消防署

申し込み 秋田南消防署 ☎(839)9551



案内

無料聴覚相談

耳の不自由なかたの相談を受け付けます。補聴器の修理はしません。直接会場へどうぞ。

とき / 10月31日(木)午前9時30分～正午
ところ / 心身障害者総合福祉センター(旭北栄町1-5)

問い合わせ 障害福祉課 ☎(866)2093

一日合同行政相談

10月21日(月)～27日(日)の行政相談週間にちなみ、行政に関すること、いじめ・不登校、福祉全般、女性に対する暴力など、いろいろな相談に応じます。直接会場へどうぞ。

とき / 10月22日(火)午後1時30分～3時30分
ところ / 県社会福祉会館(旭北栄町1-5)

秋田市行政相談委員
鈴木金治さん ☎(823)2233
田村知子さん ☎(834)1740
鈴木金弥さん ☎(879)2251
古田重明さん ☎(834)2970
金子勇子さん ☎(845)0420

問い合わせ 秋田行政評価事務所 ☎(823)1100

無料法律相談

法律、相続、サラ金などの相談に湊貴美男弁護士が応じます。先着6人。
とき / 10月21日(月)午前10時～正午
ところ / 市老人福祉センター

申し込み 10月16日(水)午前9時から市社会福祉協議会ふれあい福祉相談センター ☎(863)6006

秋田コミュニティ放送の愛称募集

地域のFMラジオ局「秋田コミュニティ放送」では、「秋田市にあるコミュニティ放送局」というイメージをもとに自由な発想の愛称を募集しています。

申し込み 11月20日(水)まで秋田コミュニティ放送へ。
ファクス: (888)3004
Eメール: acb@fm765.com

佐竹史料館が臨時休館

佐竹史料館は次回展覧会開催準備のため、10月15日(火)から26日(土)まで臨時休館します。次回企画展は、「秋田藩主と家臣たち」を紹介します。

問い合わせ 佐竹史料館 ☎(832)7892

情報チャンネルa

太ったとしてもわたしはわたし 秋 ヒサト



講座

親子パソコン教室

小学生の親子が対象です。いずれも北部公民館で午前9時～正午に開きます。先着10組20人。受講無料。
お絵かきからインターネット入門コース＝10月20日(日)。対象は小学1～3年生 ワープロからインターネットを楽しむコース＝10月19日(土)。対象は小学4～6年生
申し込み 北部公民館

☎(873)4839

東部公民館の市民講座

「動物からのふれあい」をテーマに大森山動物園の小松守園長が講演します。先着50人。参加無料。
とき / 11月9日(土)午前10時～正午
ところ / 東部公民館

申し込み 10月15日(火)午前8時30分から東部公民館☎(834)2206

表現力アップ話し方講座

人前であがらずに自分の意思を伝える話し方を学びます。各先着20人。受講無料。

10月23日(水)から11月13日(水)までの毎週水曜日に4回、午後6時30分～8時、保戸野児童館で

11月1日(金)から22日(金)までの毎週金曜日に4回、午後7時～8時

犬のしつけ方講習会

市内にお住まいのかたが対象。接し方、犬の習性や病気、日常管理などについて学びます。犬同伴での参加はできません。
とき / 10月26日(土)午前9時～正午
ところ / 市保健所

問い合わせ

衛生検査課☎(883)1182

30分、中通児童館で

申し込み 10月15日(火)から中央公民館☎(824)5377

再就職セミナー

再就職をめざす女性が対象です。基礎的知識を学び、就職活動に備えます。1～5歳児の託児あり(8人まで)。各先着30人。受講無料。

とき / 10月29日(火)と11月5日(火)、11月12日(火)と19日(火)、午後1時30分～4時

ところ / 榎山の女性学習センター

申し込み 10月16日(水)午前9時から女性学習センター

☎(832)2191

水墨画講座

中国色あふれる水墨画で、はがき絵に挑戦。講師は中国蘭州市の芸術家・梁玉龍氏。定員25人。

とき / 10月23日(水)と30日(水)の2回、午前10時～正午
ところ / 西部公民館 材料費 / 1,000円

申し込み 10月18日(金)まで企画調整課国際交流担当☎(866)2033

運転ボランティア講座

普通運転免許をお持ちのかたが対象。車椅子ごと乗せることのできる軽自動車を使います。車椅子の操作、介助の仕方、移送車の運転体験など。定員10人。受講無料。

とき / 11月7日(木)午前10時～正午
ところ / 市老人福祉センター 申

申し込み 11月1日(金)まで市ボランティアセンター☎(862)9774

郷土の歴史教室

「史跡の里」寺内地区を中心に歴史を学びます。定員30人。参加無料。

とき / 10月22日(火)午後1時30分～4時
ところ / 土崎公民館

申し込み 10月21日(月)まで土崎公民館☎(846)1133

水中歩行教室

運動不足の解消、筋力強化や体脂肪燃焼のための運動指導など。先着20人。秋田駅からバスの送迎付き。

とき / 10月30日(水)午前10時45分～午後零時15分
ところ / ザ・ブーン 受講料 / 2,600円

申し込み 10月25日(金)までクアドーム ザ・ブーン☎(827)2301

オリエンテーリング講習会

秋田国体デモンストラーションスポーツ競技のオリエンテーリングを学びます。参加無料。直接会場へ。

とき / 10月19日(土)午前9時～11時30分
ところ / 中央公民館

県オリエンテーリング大会は10月20日(日)午前9時30分～、小泉潟公園で開きます(申し込み必要)。

問い合わせ 県オリエンテーリング協会の高松武彦さん

☎(864)7929(夜間)

けやき大学の受講生募集

60歳以上のかたを対象に、八橋の市老人福祉センターで開きます。受講無料(材料費は自己負担)。

秋田ふるさと探訪 = 佐竹史料館の資料閲覧、久保田城跡や天徳寺の探訪など。11月7日(木)・14日(木)・21日(木)の3回、午後1時30分～3時30分。抽選30人。

気功健康法 = 血行をよくし、自然治癒力を高める健康法です。11月6日(水)から1月29日(水)までの第

定員

40人(応募多数の場合は抽選)

申し込み

下記の記入例を参考に、往復はがきで10月18日(金)まで衛生検査課へ

記入例

〒010-0976 秋田市保健所衛生検査課 犬のしつけ方講習会係 往信	秋田市八橋南一丁目8の3 *何も記入しないでもかまいません	〒000-0000 住所と氏名を記入してください 往信	1 申し込まれるかた ① 住所 ② 氏名 ③ 電話番号 2 犬を飼ううえで相談など 往信裏
往信表	返信裏	返信表	往信裏



写真右側が現在の勝平地区、左側が新屋(昭和5年ごろ)

これは現在の雄物川河口付近の昭和5年ごろの様子。

このころの新屋地区は、なんとまだ陸続き！でした。

市街地にたび重なる水害を引き起こしていた雄物川の流れを変え、一大事業が始まったのは大正6年のこと。豊岩から、いまの秋田運河を通り秋田港に注いでいた流れを、直接日本海へと導くため、

新屋砂丘を削り、2 あまりの放水路を造る大工事でした。

毎日、毎日、何百人もの人たちが働き、最新の掘削機械を導入しても、完成まで22年の歳月がかかりました。昭和13年の通水爆破の瞬間には、約4万人もの観衆が集まったそうです。

放水路を造るために掘った土は、約1,490万立方メートル。

一面の湿地帯だった茨島と新屋の一部はこの土で埋め立てられ、工場地帯に生まれ変わったのでした。

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。